

平成27年度  
事業報告書



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 阿蘇市社会福祉協議会

----- 目 次 -----

第1 重点推進項目	1	2 地域包括支援センター	
第2 事業実施状況	2	(8) 高齢者の総合相談の充実	7
1 地域福祉推進事業		(9) 在宅生活支援センターの受託運営	11
(1) 小地域ネットワーク活動の推進	2	3 在宅福祉推進事業(在宅介護サービス提供事業)	
(2) ボランティアセンター機能の充実と ボランティア活動の推進	3	(10) 介護保険事業等の高齢者への 介護サービスの提供	13
(3) 生活支援事業の推進	4	(11) 障害者総合支援法基準該当サービス等 の介護サービスの提供	17
(4) 広報活動の充実	5	4 法人運営事業	
(5) 地域福祉権利擁護事業	5	(12) 適正な法人の運営と職員の資質向上	19
(6) 福祉資金貸付事業	6	(13) 事務支援	22
(7) 各種団体等の事務支援	6	5 公共施設受託管理事業	
		(14) 施設の管理	22

## 第1 重点推進項目

### 1 地域福祉推進事業

- (1) 小地域ネットワーク活動の推進
- (2) ボランティアセンター機能の充実とボランティア機能の推進
- (3) 生活支援事業の推進
- (4) 広報活動の充実
- (5) 地域福祉権利擁護事業
- (6) 福祉資金貸付事業
- (7) 各種団体等の事務支援

### 2 地域包括支援センター

- (8) 高齢者の総合相談の充実
- (9) 在宅生活支援センターの受託運営

### 3 在宅福祉推進事業(在宅介護サービス提供事業)

- (10) 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供
- (11) 障害者総合支援法基準該当サービス等の介護サービスの提供

### 4 法人運営事業

- (12) 適正な法人の運営と職員の資質向上
- (13) 事務支援

### 5 公共施設受託管理事業

- (14) 施設の管理

## 第2 事業実施状況

### 1 地域福祉推進事業

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
1 小地域ネットワーク活動の推進	1 阿蘇市やまびこネットワーク活動推進事業	<p>誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に近隣の住民が声かけや見守りなどの活動を展開する「阿蘇市やまびこネットワーク活動」を、関係機関や各種団体との連携を深めながら、なお一層の推進を図りました。</p> <p>また、地域で、高齢者、障がい者、子ども等誰もが地域のふれあいの中で気軽に集い、交流や介護、子育て等支え合い活動や福祉サービスが生み出される地域福祉の拠点づくりを推進しました。</p>	<p>1 阿蘇市やまびこネットワーク連絡会議の開催</p> <p>(1) 時期 3月15日(火)</p> <p>(2) 構成 関係機関・推進団体の代表者など17団体</p> <p>(3) 内容</p> <p>ア 地域福祉の動向と小地域ネットワーク活動への協力依頼</p> <p>イ 社会福祉協議会活動への理解と参加協力依頼</p> <p>ウ 各団体の情報交換</p> <p>2 地区ネットワーク連絡会への活動支援</p> <p>(1) 時期 通年</p> <p>(2) 対象 117地区 延べ参加者7135名</p> <p>(3) 内容 地区ネットワーク連絡会の活動展開に必要な情報や資料の提供、担当職員の派遣により連絡会活動の支援を実施しました。</p> <p>ア 災害時要援護者の把握とお知らせ端末による見守りの案内</p> <p>イ 地域における見守り活動や防災訓練等の支援</p> <p>ウ 地区住民主体による在宅支援サービス(買い物・ゴミ出し等)などの立ち上げ支援</p> <p>3 コミュニティケアワーカー研修会</p> <p>(1) 時期 年3回(6月23日・2月23日・3月22日)</p> <p>(2) 内容 地域福祉班員等を対象にコミュニティケアワーカーの役割とコミュニティワークの実践方法の研修会を行いました。</p> <p>4 地区連絡会代表者研修会の開催</p> <p>(1) 時期 4月27日(月)</p> <p>(2) 対象 地区の連絡会代表者(新区長対象)28名参加</p> <p>(3) 内容 講義 阿蘇市社会福祉協議会の概要について 阿蘇市やまびこネットワーク活動について 包括支援センター事業説明</p> <p>5 福祉協力員代表者研修会の開催</p> <p>(1) 時期 11月25日(水)</p> <p>(2) 対象 福祉協力員代表者 52名参加</p> <p>(3) 内容 講義「阿蘇市社会福祉協議会事業とは」</p>

1 の 推 進 地 域 ネ ッ ト ワ ー ク 活 動			<p>6 地区連絡会代表者及び福祉協力員研修会の開催  (1) 時 期 11月25日(水)  (2) 対 象 地区連絡会代表者及び福祉協力員代表者等 200名参加  (3) 内 容 講演会 演題「地域の絆づくり」</p> <p>7 やまびこネットワーク活動についての視察受入  (1) 時 期 通年  (2) 対 象 全国各地 19団体 参加人数 1827名  (3) 内 容 講演及び視察研修の受入  ア 社協活動全般について  イ やまびこネットワーク活動推進について  ウ 災害時要援護者支援について</p>
2  動 の 推 進 ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 機 能 の 充 実 と ボ ラ ン テ ィ ア 活	2 阿蘇市ボランティアセンター事業	阿蘇市内の福祉・医療・教育など広い分野のボランティア活動を把握し、活動の推進を図りました。	<p>1 ボランティア活動の需要調整(登録・斡旋)  (1) 時 期 通年  (2) 内 容  ア 個人・グループ・企業等のボランティアへの登録、募集  新規 26名 団体 3団体  イ 登録ボランティアの紹介・斡旋、情報提供 22件  ウ サロン・学校・住民ニーズに合わせたボランティア調整 25件</p> <p>2 ボランティア活動保険の加入促進 実績:39件  3 広報誌等を活用したボランティア活動の啓発  4 阿蘇市ボランティア連絡協議会の活動支援</p>
	3 福祉教育推進事業	阿蘇市ボランティアセンター事業の一環として、ワークキャンプの実施やボランティア協力校の指定 などにより福祉教育の進展を図り、福祉の心を育てるとともに、ボランティア活動に対する市民の理解と 関心を高めました。	<p>1 ワークキャンプ事業の実施  (1) 期 間 8月10日(月)  (2) 参 集 小学生12名 中学生3名  阿蘇市主催ワークキャンプ参加者10名  (3) 実施先 阿蘇草原保全活動センター「草原学習館」及び手野地区</p> <p>2 ボランティア協力校の活動支援  (1) 期 間 通年  (2) 対 象 阿蘇市内の小学校(9校)、中学校(3校)、高等学校(1校)  (3) 内 容 福祉体験活動の推進 42回、延べ参加人数1,425名</p> <p>3 ボランティア人材養成講習会の実施(3回)  (1) 平成27年度阿蘇市ボランティア養成講座 2月26日(金) 25名  (2) ミナサポ応援隊 3月6日(日) 27名  (3) 平成27年度福祉教育推進研修会 3月12日(土) 38名</p>

	4 ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推進	大規模な災害が発生した場合には、速やかに災害ボランティアセンターを開設し、避難所での被災者の日常生活支援や被災家屋の跡片付け、救援物資の配付など災害救援のボランティア活動が円滑に進められるよう、平常時から研修・訓練を図り、災害の発生に備えました。	1 阿蘇ブロック社会福祉協議会連合会との連携 (1) 期 間 8月30日(日) 職員11名参加 (2) 内 容 阿蘇広域圏での災害ボランティアセンター設置訓練 2 災害ボランティアセンター設置連携強化会議の実施 (1) 期 間 6月12日(金) (2) 対 象 市役所 5名 阿蘇青年会議所 4名 職員 10名 (3) 内 容 ア 災害ボランティアセンターマニュアルの整備 イ 関係機関との協力体制の整備、情報の共有化など
3 生活 支 援 事 業 の 推 進	5 ASO出会い応援団事業	全国的な問題である少子高齢化は本市でも進行し続けています。特に少子化の主な要因である非婚化・晩婚化に対応するため、地域住民と協働で結婚支援に取り組みました。	1 実行委員会(クローバー)企画会議の開催 (1) 時 期 4月～3月 (2) 回 数 11回 2 交流事業 (1) 開催回数 年2回 第14回交流会 6月21日(日)19名参加・第15回交流会 12月12日(土)19名参加 ニーズ調査を兼ねたアンケートの実施 (2) スタッフ研修会 年1回 5名参加 実行委員の企画運営スキルアップを図る研修会の実施 3 啓発活動 (1) 社協だより・広報あそなどでPR (2) 若者向け情報誌で県内PR (3) イベントチラシ・ポスターを市内各店舗等に掲示
	6 住民参加型在宅生活支援事業	住民自身が担い手となり、住みなれた地域で安心して暮らしていくために生活全般を支えあう活動。福祉サービスの狭間を埋めるような身近で気楽に頼める支援者を募り、ネットワークづくりのを推進を図りました。	1 住民参加型在宅生活支援についての事業説明会開催 (1) 時 期 通年 (2) 内 容 各地区連絡会において、生活支援事業の展開に向け周知を行なった。

	7 買い物支援事業	日常生活において身近な買い物に不便を感じている高齢者等(いわゆる「買い物弱者」)に対して、市内商店街と協力して本人が必要な物品をお届けする支援を展開しました。	1 買い物支援事業への協力依頼 (1)時期 通年 (2)内容 各地区連絡会において、買い物支援のニーズ把握と協力依頼を行った。
	8 フードバンク事業(生活困窮者支援)	経済的困窮者の多くは、社会的に孤立した生活を送るなかで、失業などの生活環境の大きな変化により、経済的な問題とともにさまざまな生活課題を深刻化させ生活困窮に陥っています。そのような生活困窮者を食の面で支えるとともに、待たなしの方の命を守ること、また、困窮者の掘り起こしを併せて行いました。	1 フードバンク事業 (1)時期 通年 (2)内容 生活福祉資金貸付事業や他機関と連携し、相談を通して生活困窮者の掘り起こしを行い、寄付していただいた物品で食糧支援を行った。(7件)
4 の 広 報 活 動	9 広報活動の充実	本会の活動内容の紹介を通じ、身近な最新の福祉情報の提供に努め、多くの方々が、楽しく暮らせるような情報発信を行いました。	1 広報誌「阿蘇市社協だより」の発行をした (1)回数 年6回(5・7・9・11・1・3月) (2)部数 各回 10,000部 (3)配付先 市内全世帯(配付は、区長に依頼)のほか、関係機関・団体に送付
5 地 域 福 祉 権 利 擁 護 事 業	10 地域福祉権利擁護事業[県社協受託事業]	県社協と連携しながら、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方に対して、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、在宅で自立した生活が送れるよう支援しました。	1 対象者 認知症や知的障害、精神障害により、情報の入手や理解、判断、意思表示の能力が低下し、日常生活において福祉サービスなどの利用が本人ひとりでは適切に行うことが困難な阿蘇市在住の方 2 サービス内容 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等預かり 3 支援体制 担当職員と生活支援員を配置し、県社協地域福祉権利擁護センターとの連携を図りながら支援体制を確保 (1)契約者 24名 (2)生活支援員 9名(内5名は地域福祉班員) (3)支援回数 321回 (4)生活支援員定例会 3ヶ月毎開催 4/17 7/3 10/2 1/15

6 福祉資金貸付事業	11 生活福祉資金貸付事業 [県社協一部受託事業]	世帯の経済的な自立や生活意欲の向上、社会参加の促進などを目的に県社協が実施する福祉資金の貸付け事業の窓口となり、低所得者、障がい者、離職者、高齢者等の世帯の安定した生活の助長に努めました。	1 業務内容 (1) 福祉資金の受付や申請等に係る事務(窓口業務) (2) 貸付に係る各種調査の実施や書類の作成 (3) 担当民生委員・児童委員や民生委員・児童委員協議会と連携した償還指導や援助活動の実施 2 現在の貸付状況 (1) 貸付件数65件(金額47,761,176円) ※利子含む <内訳> 福祉・教育・小口資金 61件(46,564,565円) 離職者支援資金 1件 (663,750円) 総合支援資金 3件 (532,861円)
7 各種団体等の事務支援	12 日本赤十字社熊本県支部阿蘇市地区の事務局運営	赤十字活動に賛同し、社員増強や社資募集運動を展開するため、日本赤十字社阿蘇市地区の事務局を社協において担いました。	1 日本赤十字社の社員増強運動の支援 2 日本赤十字社の社資募集の協力 (1) 社資の種類 ア 一般社員(500円以上2,000円未満) イ 特別社員(2,000円以上) ウ 法人社員(2,000円以上) (2) 時 期 5月の赤十字運動月間を中心に募集 社資総額 3,538,805円 3 日本赤十字活動の支援 (1) 救急法・救急員養成講座の開催 7月25日・8月1日・8月8日 6名参加 (2) 災害炊き出し訓練 宇土区 7月1日 30名参加
	13 当事者団体・地域団体の事務支援	障がい者の当事者団体や福祉活動を積極的に展開している老人クラブの活動支援の一環として事務局運営を支援しました。	1 阿蘇市老人クラブ連合会の事務支援 市連合会、阿蘇支部、一の宮支部、波野支部の事務支援 2 阿蘇市身体障害者福祉協会の事務支援 市協会の事務支援



## 2 地域包括支援センター

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
8 高齢者の総合相談の充実	14 新しい介護予防・日常生活支援総合事業	<p>住民主体の多様なサービスの充実による要支援者等の状態に応じた、住民主体のサービス利用促進を促し、さらに、総合事業を効率的に実施していくため、個々の事業評価を行い、平成28年度に繋がる取り組みを行いました。</p> <p>一次予防事業では、介護予防の重要性を啓発と対象者の早期発見等を行い、効果的な事業推進を支える住民参加のサポーター養成を実施しました。</p> <p>二次予防事業では、ハイリスク高齢者を対象に短期集中的な運動及び社会参加型の事業を行い、一方、閉じこもり傾向者に訪問による運動アプローチを実施しました。</p>	<p>1 訪問型サービスBについて 住民主体(ボランティアグループ)で構成する生活支援サービスの実施に向け、ほけん課や地域福祉班と協議をすすめた。今後は、主体的な取り組みが期待されるグループ等へ更なる協議を行い事業の立ち上げを支援します。</p> <p>2 通所型サービスについて ア 通所型Aについては、循環型介護予防事業の一つで、校区サロンと称し、元気はつらつ教室(通所型サービスC事業)修了者の受け皿として、継続的な運動の機会と社会参加を支援しました。全市6ヶ所で87名の参加 イ 通所型サービスBについては、住民主体のふれあいサロン108カ所に位置づけ、開催数2,786回、延べ参加数49,010名 ウ 通所型サービスCについては、元気はつらつ教室と称し、4カ月間の短期集中型事業として、2業者へ委託実施。開催数146名。参加者141名</p> <p>3 二次予防事業対象者把握事業 ア 地区連絡会や介護予防普及啓発事業の情報等活用により、閉じこもり等何らかの支援を要する方を把握して戸別訪問等により介護予防活動(通所型サービス)に繋げました。 イ いきいき教室を111カ所で実施。参加1,793名</p> <p>4 地域介護予防活動支援 ア 介護予防サポーターをふれあいサロン165名、校区サロン延べ95名、元気はつらつ教室延べ30名派遣し地域活動を行った イ フォローアップ研修として、介護予防学習と技術指導の研修を実施 ウ 中高老年期運動指導士派遣(3名)及びスキルアップ研修を実施 エ 介護予防サポーター養成講座(初級12名、中級15名、上級23名)育成</p> <p>5 一般介護予防事業評価事業 介護保険事業の計画に定める目標値の達成状況等検証及び一般介護予防事業の事業評価については、ほけん課で実施</p> <p>6 地域リハビリテーション活動支援 訪問型サービスC事業も併せて、戸別訪問を行い社会参加を促すよう指導したり、地域における介護予防の取り組みを強化するためにリハビリ専門職等と連携した活動を行いました。</p>

<p>8 高齢者の総合相談の充実</p>	<p>15 包括的支援事業</p>	<p>地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進のため、包括的な関わりで支援し、介護予防支援業務、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の4つの事業を地域において、一体的に実施する役割を担う拠点として機能することはもちろん、地域包括ケア実現のため、地域支援事業の枠組みを活用し、医療連携・認知症施策・地域ケア会議・生活支援の充実を図りました。</p>	<p>1 地域ケア会議の実施 地域包括ケアの実現のため、地域の関係機関や団体等との連携を強化し、地域ネットワークを生かした活動の展開と、個別的課題から行政課題に渡った様々な課題解決を抽出。更に、医療・介護事業所等のニーズや課題分析を経年的に行いました。 個別的ケース事例解決 5件</p> <p>2 在宅医療・介護連携の推進 関係者の対する研修等を通じ、医療と介護の良好なネットワークが構築され、効率的、効果的できめ細やかなサービス提供と共通理解を深めました。 多職種連携会議、広域リハビリテーション支援活動の研修参加</p> <p>3 認知症施策の推進 初期集中支援チームの関与による認知症の早期診断、早期対応や地域支援推進員による相談対応等により、認知症でも生活が続けられる地域づくりを推進しました。 (1) 認知症の人を支援する関係者の連携 ・関係機関連絡会議(4回)及び研修会(3回)延べ64名参加 ・包括だより発行(年6回)社協だよりと併用 ・多職種研修会「若年性認知症と家族支援について(医療・介護事業所対象)」</p> <p>(2) 認知症の人やその家族を支援する事業 ・キャラバンメイト研修 5名参加、スキルアップ研修 5名参加 ・認知症サポーター養成講座の開催(年間47回、1431名受講) ・認知症カフェ(毎月2回、119名参加)及び家族のつどいの開催(年1回、2名参加)</p> <p>4 生活支援サービスの体制整備 コーディネーターの配置等を通じて、地域の資源開発や地域支援ネットワークの構築を図るため、ほけん課と協議を深め次年度に繋がる体制整備を行いました。</p>
--------------------------	-------------------	---	--

<p>8 高齢者の総合相談の充実</p>	<p>16 任意事業</p>	<p>地域住民の心身の健康維持や生活の安定や質の向上のため、要介護・要支援状態の対象者及び家族に対して、阿蘇市独自の介護サービスを行いました。 また、申請から利用に至るまでの事務を市と連携しながら実施し、ケアマネジメントや生活実態を踏まえた適正で円滑なサービス提供を行いました。</p>	<p>1 地域住民グループ支援事業</p> <p>①自主グループ(ふれあいきいきサロン)活動の普及 ・活動助成／参加者に対し基礎額及び活動回数加算を算定し助成 開催数2,786回、延べ49,010名参加、助成金額7,169,500円</p> <p>②定期訪問活動の普及 老人クラブのシルバーヘルパーが区内の要援護者を定期的に訪問し、声かけ・見守り、簡易な家事などの支援活動を展開 訪問件数33,908件、助成金額3,390,800円 ・活動助成／訪問1回につき100円を活動費として単位老人クラブに助成 ・サロンリーダー養成講座の開催 年11回、延べ1,635名参加 ・サロン大会の開催(11月18日) 参加及び観覧者540名</p> <p>2 高齢者の生きがいと健康づくり事業 ・高齢者が培った豊かな経験と知識及び技能を活かし、高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、生きがい講座(7講座)や生きがい教室(7教室)を実施 ・講座延べ416名、教室延べ4,147名の参加</p> <p>3 地域体制整備事業(心配ごと相談事業) ・日常生活での悩みや不安の解消を目的に、専門分野の相談員を配置して総合的な心配ごと相談を実施 相談件数年間60回(心配ごと相談19件・専門別相談41件)</p> <p>4 介護用品支給事業 ・紙おむつ等の現物支給により、在宅の寝たきり者等の衛生面の向上、心身の負担軽減と介護者の身体的、経済的負担の軽減を図りました 委託業者/ベル企画部福祉事業部マイライフが奇数月に配達支給 契約者578名(平均96.3世帯)、支払合計7,014,361円</p> <p>5 家族介護慰労事業 ・介護者の経済的支援を目的として、ひと月20日以上在宅介護している場合月3,000円の慰労金を支給 支給件数263件(平均21.9世帯)、支払額789,000円</p> <p>6 高齢者の安心安全ネットワーク体制整備事業 ・一人暮らしの高齢者等の世帯で緊急通報装置を必要とする方に対し、機器を貸与することにより急病や災害時の緊急時に迅速な対応を図り、安心した在宅生活への支援を行いました。委託業者/株式会社キューネット 現在利用数120件、支払額2,611,541円</p>
--------------------------	----------------	---	---

<p>8 高齢者の総合相談の充実</p>			<p>7 食の自立支援事業        ・在宅の要援護者等に対し「食」に関するアセスメントを実施し、週3回夕食のみ配食サービスを提供することによって、在宅生活の質の確保を図るとともに、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図りました        配食事業所3社（愛・ライフ内牧、阿蘇グリーンヒル、社協デイセンターなみの）        配食提供延べ数8,795件（月平均65.4名）、支払額2,934,250円</p> <p>8 お出かけサービス事業        ・公共の交通機関の利用が困難な対象者に対し、タクシー券の交付を行い、在宅高齢者の閉じこもり予防、生活の質の向上を図りました        契約業者7社（阿蘇エースタクシー、りんどうタクシー、内牧タクシー、一の宮タクシー、大阿蘇タクシー、トマック、ひまわり）        利用枚数7221枚（月平均145名利用）、支払額3,610,500円</p> <p>9 施設入所者復帰支援事業 利用なし</p> <p>10 老人日常生活用具給付事業        在宅要援護及び独り暮らし高齢者に対し、日常生活用具を給付又は貸与することで日常生活の便宜を図りました        契約1件、支払額28,000円（自動消火器）</p>
	<p>17 指定介護予防支援</p>	<p>介護保険における予防給付の対象となる要支援者が介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう、その心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画（ケアプラン）を作成するとともに、指定介護予防サービス等の提供が確保されるよう、介護事業者及び関係機関等の連絡調整を行いました。</p>	<p>1 予防給付に関するケアマネジメント業務        契約件数159件        (1)利用申し込み～契約締結～アセスメント～介護予防サービス案作成～サービス担当者会議の開催～給付管理～介護報酬の請求        (2)保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員による初期段階での早急の相談対応        (3)専門的・継続的な支援の実施</p> <p>2 指定介護予防支援業務        合計21事業所322件（3月現在）        ・介護予防ケアマネジメント業務を指定居宅介護支援事業所へ一部委託        委託合計130件数（3月現在）</p>

<p>9 在宅生活支援センターの受託運営</p>	<p>18 阿蘇在宅生活支援センター運営事業 〔市受託事業〕</p>	<p>在宅の要援護高齢者や要援護状態となるおそれのある高齢者、その家族からの在宅生活等に関する総合的な相談を受け、問題解決や要望に対する介護保険を含む各種保健福祉サービスが総合的に受けられるよう支援しました。 このため、関係行政機関や包括、サービス実施機関、居宅事業所等の連携を強化を図りました。</p>	<p>1 対象地域 阿蘇中学校区 一の宮・波野地区は、阿蘇やまなみ病院が受託運営</p> <p>2 対象者 在宅の要援護高齢者や要援護状態となる恐れのある高齢者、その家族</p> <p>3 主な内容  (1)対象者の状況等の実態の把握、介護ニーズの評価  (2)対象者台帳の整備  (3)要援護状態にならないための適切な介護予防サービスの利用支援  (4)各種の保険福祉サービスや介護保険サービスに関する情報提供、利用啓発活動  (5)在宅介護等に関する総合的な相談  (6)在宅生活の継続を支援するための介護方法の指導、介護知識の普及  (7)認知症高齢者の介護を行う家族等に対する面接相談・訪問等による在宅生活継続の方法や情報の提供、必要なサービス利用に関する助言、包括との連絡調整、専門の医師からの助言に基づく必要なサービスの調整  (8)保健福祉サービス利用申請手続の受付、助言。住宅改修費や福祉用具購入の支給申請に伴う理由書の作成  (9)居宅介護支援事業所の介護支援専門員への協力  (10)包括と利用者をつなぐ窓口の設置と包括業務への協力  (11)住宅改修に関する相談の受付、助言、居宅介護住宅改修費や居宅支援住宅改修費の支給申請に伴う理由書の作成</p> <p>4 主要事業  (1)訪問型家族介護支援事業  対象者宅を訪問し、在宅生活の継続を支援するための介護方法の指導や介護知識の普及を図りました。  実績件数166件  (2)住宅改修理由書作成事業  身体に応じた手すりの設置や段差解消による転倒予防など、安心・安全・快適な在宅生活を援助しました。  実績件数28件  ①住宅環境の整備に関するアドバイス  ②廊下・玄関・浴室・トイレなどへの手すり設置、段差解消のためのスロープの設置、滑り防止などのための床や通路面の材料変更等</p>
------------------------------	--	--	--

		<p>(3)実態把握加算事業 要援護高齢者や地域住民のニーズや問題点を把握し、医療・福祉・保健機関との連携を図るとともに台帳の整備を行いました。 実績件数99件</p> <p>(4)福祉用具購入理由書作成事業 身体の応じた福祉用具を本人・家族・業者等と選定し、安心・安全・快適な在宅生活を援助しました。 実績件数10件</p>
--	--	---

### 3 在宅福祉推進事業(在宅介護サービス提供事業)

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
10 高齢者への介護サービスの提供	19 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス事業)	高齢者の在宅での生活を支援するため、利用者宅に訪問介護員を派遣し介護サービス等を提供しました。	<p>1 事業内容 利用者宅で入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの生活援助のほか通院介助なども実施</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ</p> <p>ア 開所日数 365日</p> <p>イ 訪問件数 年間延べ 14,302件 一日平均 約 39件</p> <p>ウ 訪問時間数 年間延べ 13,431時間 一日平均 約 37時間</p> <p>エ 契約者数(3月31日現在) 要支援者 28名 要介護者 55名 計83名</p> <p>オ 配置職員数(3月31日現在) 正規職員 3名 嘱託職員 6名 登録職員 6名</p> <p>カ 苦情・事故等 苦情件数 3件 事故件数 0件</p> <p>キ 研修会開催状況(計 20回)</p> <p>ア) 事例検討会 16回</p> <p>イ) 実技研修 1回</p> <p>ウ) 調理研修 3回</p> <p>エ) 担当者会議 138回</p>

介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供	20 通所介護事業 (デイサービス事業)	高齢者の在宅での生活を支援するため、デイサービスセンターにおいて介護サービス等を提供しました。	<p>1 事業内容          デイサービスセンターに生活相談員・看護師・介護職員を配置し、利用者の身体等の状態に応じた日帰り介護サービスを提供          送迎、機能訓練体操、健康管理、創作活動、昼食、レクリエーション、入浴、季節に応じた野外ケア等を実施</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンター春りんどう(阿蘇支所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 開所日数 308日</li> <li>イ 利用者数 年間延べ 4,210名 一日平均 13.7名</li> <li>ウ 契約者数(3月31日現在) 要支援者 7名 要介護者 37名 計 44名</li> <li>エ 配置職員数(3月31日現在) 正規職員 3名 嘱託職員 4名 登録 4名</li> <li>オ 行事等実績           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 外気浴(花見) 2回 32名</li> <li>イ) 敬老会 2回 47名</li> <li>エ) 忘年会 利用者 30名、家族 17名 計47名</li> <li>オ) 家族との懇談会 2回 16名</li> <li>カ) 初詣 2回 27名</li> </ul> </li> <li>カ 研修会開催状況 (計 37回開催)           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 事例検討 11回</li> <li>イ) 実技研修 11回</li> <li>ウ) キャリアパス研修 11回</li> <li>エ) その他 4回</li> <li>オ) 担当者会議 46回</li> </ul> </li> </ul>
			<p>(2) 阿蘇市社協デイセンターいちのみや(一の宮支所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 開所日数 306日</li> <li>イ 利用者数 年間延べ 4,878名</li> <li>ウ 契約者数(3月31日現在) 要支援者 8名 要介護者 27名 計 35名</li> <li>エ 配置職員数(3月31日現在) 正規職員 3名 嘱託職員 4名 登録職員 3名</li> <li>オ 苦情・事故等 苦情件数 1件 事故件数 0件 車両事故 3件</li> </ul>

介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供			<p>カ 行事等実績</p> <p>ア) 敬老会 3回 58名      エ) 夏祭り 3回 52名</p> <p>イ) 忘年会 3回 40名      オ) 外気浴(花見) 6回 85名</p> <p>ウ) 初詣 3回 33名</p> <p>キ 研修会開催状況 (計 12回開催)</p> <p>ア) 事例検討 4回</p> <p>イ) 実技研修 4回</p> <p>ウ) キャリアパス研修 4回</p> <p>エ) 担当者会議 46回</p>
			<p>(3) 阿蘇市社協デイセンターなみの(波野支所)</p> <p>ア 開所日数 256日</p> <p>イ 利用者数</p> <p>年間延べ 4,109名 一日平均 約 16名</p> <p>ウ 契約者数(3月31日現在)</p> <p>要支援者 6名 要介護者 38名 計 43名</p> <p>エ 配置職員数(3月31日現在)</p> <p>正規職員 4名 嘱託職員 3名 登録職員 3名</p> <p>オ 苦情・事故等</p> <p>苦情件数 0件 事故件数 1件</p> <p>カ 行事等実績</p> <p>ア) 敬老会 3回(43名参加) 外気浴 6回(99名参加)</p> <p>小中学校体育祭見学(10名参加)</p> <p>キ 研修会開催状況 (計15回開催)</p> <p>ア) 事例検討 53回</p> <p>イ) 実技研修 1回</p> <p>ウ) キャリアパス研修 8回</p>
	21 訪問入浴介護事業	<p>自宅の浴室では入浴が困難な高齢者の身体の清潔を保持するため、特殊浴槽による居室等での入浴を提供し、高齢者の在宅での生活を支援しました。</p>	<p>1 事業内容</p> <p>要介護者には看護師1名と訪問介護員2名の3名体制で、要支援者には看護師1名と訪問介護員1名の2名体制で利用者宅を訪問し、入浴車の簡易浴槽による入浴サービスを提供</p> <p>健康チェック、入浴、洗髪、清拭等を実施</p>



<p>10 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供</p>			<p>2 事業実績  (1) 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう(阿蘇支所)  ア 開所日数 245日  イ 訪問件数  年間延べ 450件  ウ 訪問時間  年間延べ 450時間  エ 契約者数(3月31日現在)  要支援者 0名 要介護者 8名 計 8名  オ 配置職員数(3月31日現在)  正規職員 1名 嘱託職員 1名 登録職員 1名  カ 苦情・事故等  苦情件数 0件 事故件数 0件  キ 無料お試し券利用(試行サービス)  利用者数 0名 *うち、利用後の契約者数 0名</p>
	<p>22 居宅介護支援事業 (ケアプラン作成等事業)</p>	<p>適切な介護サービス等が提供されるよう、利用者の心身の状況や環境等を把握し、課題を分析した上で、利用者と家族をはじめ、サービスを提供する事業所の担当者等も交えながら検討し、介護サービス計画や介護予防サービス計画を作成しました。</p>	<p>1 事業内容  介護支援専門員(ケアマネージャー)を配置し、利用者本位の考えに立ち、自己決定を尊重しながら、利用者への適切な介護サービス等の提供を支援  介護サービス計画(ケアプラン)・介護予防サービス計画(介護予防ケアプラン)の作成、各計画の管理・評価、サービス担当者会議の開催、関係機関(主治医、阿蘇市地域包括支援センター、在宅生活支援センター、サービス事業所等)との連絡調整、24時間体制での相談受付などを実施</p> <p>2 事業実績  (1) 阿蘇市社協春りんどう(一の宮支所)  ア 利用者数  年間延べ 要支援 160名 要介護1,192名 合計1,352名  イ 契約者(3月31日現在)  要支援者 14名 要介護者 108名 合計 122名  ウ 配置職員数(3月31日現在)  正規職員 1名 嘱託職員 3名  エ 苦情・事故等  苦情件数 0件 事故件数 0件  オ 会議参加状況 (計183回開催)  ア) 困難事例検討会 48回  イ) 担当者会議 119回  ウ) 外部研修会 16回</p>

	<p>23 食の自立支援事業 (市受託事業)</p>	<p>ひとり暮らしの高齢者に栄養面を考慮した食事を提供するため、夕食を宅配しました。</p>	<p>1 事業内容 通所介護職員が週3回の夕食を調理及び宅配(対象区:波野地区)</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンターなみの</p> <p>ア 利用者数 実利用者数 10名 年間延べ1,391名利用</p> <p>イ 提供時間 年間延べ 600時間(調理・配達時間)</p> <p>ウ 配置職員数 1名</p> <p>エ 配食提供日 月・水・金曜日の週3回 年間 152日</p>
<p>11 等 の 障 害 者 総 合 支 援 法 基 準 該 当 サ ー ビ ス の 提 供</p>	<p>24 障がい者居宅介護事業</p>	<p>障がい者の自宅で入浴、排泄、食事の介護等を実施し、障がい者の自立を支援しました。</p>	<p>1 事業内容 利用者宅に訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し介護サービスを提供</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1) 阿蘇市社協阿蘇居宅介護事業所(阿蘇支所)</p> <p>ア 開所日数 365日</p> <p>イ 訪問件数・時間 年間延べ 2,663件 年間延べ 1,683時間</p> <p>ウ 契約者数(3月31日現在) 14名</p> <p>エ 配置職員数 介護保険の訪問介護員を兼務して配置</p>
	<p>25 障がい者生活介護事業、自立訓練(生活訓練)事業の実施</p> <p>* 障がい者総合支援法基準該当障がい福祉サービス</p>	<p>障がい者の入浴、排泄、食事の介護及び創作活動の提供、生活能力の向上のために必要な訓練などを実施し、障がい者の自立を支援しました。</p>	<p>1 事業内容 通所介護事業所(デイサービスセンター)において実施し、生活相談員・看護師・介護職員が利用者の身体等の状態に応じた介護サービスの提供や自立訓練を実施</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンター春りんどう(阿蘇支所)</p> <p>ア 開所日数 308日</p> <p>イ 利用者数 年間延べ 178名</p> <p>ウ 契約者数(3月31日現在) 1名</p> <p>エ 配置職員数 介護保険の通所介護事業職員を兼務して配置</p>

11 障害者総合支援法基準該当サービス等の介護サービスの提供	26 障がい者訪問入浴サービス事業〔市受託事業〕	自宅の浴室では入浴が困難な障がい者の身体の清潔を保持するため、簡易浴槽による居室等での入浴を提供し、障がい者の自立を支援しました。	1 事業内容 看護師1名と訪問介護員2名の3名体制で、利用者宅を訪問し、入浴車の簡易浴槽による入浴サービスを提供 2 事業実績 (1) 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう(阿蘇支所) ア 開所日数 245日 イ 訪問件数 年間延べ 195件 ウ 訪問時間数 年間延べ 195時間 エ 契約者数(3月31日現在) 2名 オ 配置職員数 介護保険の訪問入浴介護事業職員を兼務して配置
	27 障がい者移動支援事業〔市受託事業〕	障がい者が円滑に外出できるよう支援し、障がい者の自立や社会参加を促進しました。	1 事業内容 利用者宅に障がい者ガイドヘルパーが利用者の外出に同行し、介護サービスを提供するなどの移動支援サービスを実施 2 形態 (1) 個別支援型 ア 身体介護を伴う場合 イ 身体介護を伴わない場合 3 事業実績 (1) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ア 利用者数 年間延べ 54名 * 個別支援型のみ イ 提供時間 年間延べ 218時間 ウ 契約者数 2名

#### 4 法人運営事業

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
12 適正な法人の運営と職員の資質向上	28 役員会・評議員会の開催	本会の運営と事業経営を確実に、適正に、また効果的に推進するために必要な予算・決算、事業計画・事業報告等を審議・決定する会議等を開催しました。	<p>1 定款に基づき次の会議等を開催・実施</p> <p>(1) 理事会の開催</p> <p>ア 5月27日 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第4号議案を原案どおり承認 第1号議案 平成26年度事業報告について 第2号議案 平成26年度資金収支決算について 第3号議案 平成27年度資金収支補正予算(第1次)について 第4号議案 評議員の選任に伴う同意について</p> <p>イ 8月5日 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第6号議案を原案どおり承認 第1号議案 会長、副会長の選任について 第2号議案 職務代理者の選任について 第3号議案 就業規則の一部を改正する規則の制定について 第4号議案 給与等支給規程の一部を改正する規程の制定について 第5号議案 介護事業特別手当支給要領の一部を改正する要領の制定について 第6号議案 介護保険事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>ウ 3月29日 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第18号議案を原案どおり承認 第1号議案 平成27年度補正予算(第2次)について 第2号議案 平成28年度事業計画について 第3号議案 平成28年度収支予算について 第4号議案 定款の一部改正について 第5号議案 処務規程の一部改正について 第6号議案 就業規則の一部改正について 第7号議案 給与等支給規程の一部改正について 第8号議案 文書取扱規程の一部改正について 第9号議案 職員被服貸与規程の一部改正について 第10号議案 経理規程の一部改正について 第11号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について 第12号議案 公印規程の一部改正について</p>

<p>適正な法人の運営と職員の資質向上</p>			<p>第13号議案 パワーハラスメント防止規程の制定について  第14号議案 セクシャルハラスメントの防止に関する規程の制定について  第15号議案 特定個人情報等取扱規程の制定について  第16号議案 放課後児童クラブ運営規程の制定について  ① うちのまきスマイルキッズクラブ  ② 阿蘇西アイガモ学童クラブ  第17号議案 経営基盤強化計画策定委員会設置要綱の制定について  第18号議案 理事会及び評議員会の議決に関する基準の制定</p> <p>(2) 評議員会の開催  ア 5月27日 阿蘇保健福祉センター  次の第1号議案から第3号議案を原案どおり承認  第1号議案 平成26年度事業報告について  第2号議案 平成26年度資金収支決算について  第3号議案 平成27年度資金収支補正予算(第1次)について  イ 7月22日 阿蘇保健福祉センター  次の第1号議案から第6号議案を原案どおり承認  第1号議案 理事の選任について  第2号議案 監事の選任について  ウ 3月29日 阿蘇保健福祉センター  次の第1号議案から第11号議案を原案どおり承認  第1号議案 平成27年度補正予算(第2次)について  第2号議案 平成28年度事業計画について  第3号議案 平成28年度収支予算について  第4号議案 定款の一部改正について  第5号議案 処務規程の一部改正について  第6号議案 パワーハラスメントの防止規程の制定について  第7号議案 セクシュアルハラスメントの防止に関する規程の制定について  第8号議案 特定個人情報等取扱規程の制定について  第9号議案 放課後児童クラブ運営規程の制定について  ① うちのまきスマイルキッズクラブ  ② 阿蘇西アイガモ学童クラブ  第10号議案 経営基盤強化計画策定委員会設置要綱の制定について  第11号議案 理事会及び評議員会の議決に関する基準の制定について</p> <p>(3) 阿蘇市社協事業等説明会及び職員との意見交換会開催  平成27年9月18日(金) 参加人数 理事8名、評議員12名</p>
-------------------------	--	--	---

	29 職員研修会	社会人、組織人としての基本的な資質や、多様化・高度化する福祉課題に的確に対応できる専門的な資質の向上を促し、業務遂行能力の高い職員の育成に努めました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国社会福祉協議会主催研修の受講 社協・社会福祉施設職員会計実務講座(初級)受講 1名</li> <li>2 日赤熊本県支部阿蘇市地区主催研修の受講 救急員養成講習 3名</li> <li>3 安全運転講習会 全職員</li> <li>4 苦情解決研修会 全職員</li> <li>5 その他 各事業所ごとに研修会を実施</li> </ol>
	30 資格取得支援制度	業務遂行に必要な資格や専門性の高い資格の取得を奨励・支援しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 受講料等の費用負担及び職務専念の義務免除による取得支援 (1)安全運転管理者 2名 (2)会計実務講座 1名</li> </ol>
	31 印紙等売りさばき事業	自主財源を確保するため、収入印紙・収入証紙の売りさばきを受託しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 収入印紙の販売(郵便事業株式会社から受託)</li> <li>2 収入証紙の販売(熊本県から受託)</li> </ol>
13 事務 支援	32 熊本県共同募金会 阿蘇市共同募金委員会 の事務局運営	熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局を社協で担いました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成27年度阿蘇市共同募金委員会審査委員会開催 平成27年4月21日 平成27年度阿蘇市共同募金委員会運営委員会開催 平成27年4月28日・10月1日</li> <li>2 赤い羽根共同募金運動10月1日～12月31日 例年どおり実施 (1)戸別・職域・法人・学校・街頭募金の実施 募金実績額 4,260,827円(県共同募金会の本会目標額に対して139%の達成率)</li> <li>3 助成金の受付 平成28年2月1日～平成28年2月28日(平成28年度助成金)</li> </ol>
	33 阿蘇市シルバー人材センターの事務支援	法人運営の事務支援を行いました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 法人運営等の事務支援</li> <li>2 会計・経理の事務支援</li> </ol>
14 施設 の 管理	34 市施設の管理受託事業	本会が入居している市施設等を受託事業として管理運営しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 阿蘇保健福祉センター</li> <li>2 一の宮高齢者・温泉センター</li> </ol>